

2023年度 東京大学公共政策大学院(GraSPP) CAMPUS Asia Plus 募集要項

<2024年2月募集>

1. 応募資格

1. 東京大学公共政策学教育部公共政策学専攻正規課程に在籍する学生、2024年4月または9月入学予定者
2. TOEFL iBT 88点以上
3. 日本国籍または特別永住権を持つ韓国籍の学生(それ以外の国籍は応相談※)

※キャンパスアジアプログラムは、日中韓の学生交流プログラムであるため、特に日本国籍および特別永住権のある韓国国籍の学生の参加を奨励します。中国国籍の学生は、北京大学への留学は認められません。

2. 対象となる派遣形態・期間

2025年春以降に派遣開始する下記の留学パターン(詳しくは別紙を参照)

1. 北京大学ダブルディグリー(PKUDD)+ソウル大学校交換留学(SNUEX)
2. ソウル大学校ダブルディグリー(SNUDD)+北京大学交換留学(PKUEX)
3. シンガポール国立大学ダブルディグリー(LKYDD)+ソウル大学校または北京大学交換留学(SNUEX or PKUEX)
4. 北京大学交換留学(PKUEX)+ソウル大学校交換留学(SNUEX)

※ダブルディグリー(2学期)+交換留学(1学期)、もしくは交換留学(1学期)+交換留学(1学期)

※1年目はGraSPPにて履修、2年目以降に派遣。GraSPP在籍期間は留学期間も含めて最短2年、最長3年。

※その他の留学パターンを希望する場合は個別にお問い合わせください。

※中国国籍の学生は、北京大学への留学が認められない点に注意してください。

3. 財政支援

1. 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣・重点政策枠)による奨学金を支給。
※国籍、成績基準、感染症危険度レベルによる支給停止等、受給のための諸条件があります。また、年度によって変更となる可能性もあります。現地へ渡航する限りにおいて支給されます(オンラインの場合は対象外)。詳細は当プログラムより受給対象となる対象者に案内します。
2. 派遣先大学による学生寮の提供(シンガポール国立大学を除く)
3. 派遣先大学での授業料免除(シンガポール国立大学を除く)

※【重要】上記の財政支援は現行の Mode2 下、2026年3月末までに派遣が開始する留学に対して適用されます。2026年4月以降に派遣が開始する留学については同様の支援が継続されるどうかは現在未確定ですので、予めご承知おきください。

4. 応募書類

下記の書類を揃え、申請期間中にメール添付で「8. 応募・問合せ先」に記載のアドレス宛に送ってください。

1. キャンパスアジアプログラム参加申請調書
2. TOEFL 成績証明書(原本又は写し、過去2年以内に受験したもの)
3. 最新の成績証明書(和文または英文・コピー可)
4. 志望理由書(英文、500～800words)
5. パスポートコピー(写真ページ)

5. 選考方法

書類選考、及び英語による面接

6. 選考スケジュール

申請期間: 2024年2月1日～2月15日 (MPPIP 出願中の場合: ～2月27日まで)

面接日: 2024年3月4日 午後

合格発表: 2024年3月8日

※PKUDDを希望する場合は、結果発表後すぐに北京大学への申請が必須となります。

7. 注意事項

- ◆ 当プログラムからの推薦が決定した方は、別途、留学を希望する大学へ申請するため以下の書類が必要になりますので、早めに準備を始めるようにしてください。ただし、派遣先大学への手続きは年度により変更となることがありますので、最新の情報については派遣先大学から募集があり次第、対象者に連絡します。

- Recommendation Letters (1～2通) ※ソウル大学校は先方指定の様式有
- Academic Transcripts (学部・大学院、英文)
- Certificate of Highest Degree Attained (学部卒業証明書・大学院在籍証明書、英文)
- Application Form(先方指定様式)
- 証明写真2枚 …等。

※他の留学プログラムとの併願はできません。

※留学可否の最終判断は、各受入大学に委ねられています。


- ◆ GraSPPでの選考を通過した学生は、CAMPUS Asia 生としてプログラムに参加することとなり、GraSPPで授業を履修する学期中は、”CAMPUS Asia Joint Course: International Public Policy in East Asia” (S セメスター、A セメスター、各2単位)の履修が必須となります。留学前の履修が望ましいですが、自身の留学・在籍期間に合わせて計画してください。
- ◆ **留学する際は、当プログラム指定の学研災付帯海外留学保険(付帯海学)に必ず加入していただきます(1学期間の留学で保険料3～5万円程度、自己負担)。**

8. 応募・問合せ先

東京大学公共政策大学院 CAMPUS Asia プログラム担当

exchange.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

9. 各校参考情報

 北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 Peking University / School of International Studies			
大学の特色	1898年に、国立の総合大学としてはじめて設立された国家重点大学の一つ。中国の最高峰の高等教育機関として多くの政治家や科学者を輩出してきました。多数のIT産業や研究所が集まる中国のシリコンバレー「中関村」にも隣接しています。 国際関係学院は、学部での専攻分野の確かな基礎知識を備え、中国外交、国際関係についての積極的な研究を志す学生を受け入れています。CAMPUS Asia プログラムで留学する学生が所属する「Master of International Relations」コースは、一学年20人までの少人数制で、理論と実践を融合し、政治、外交、近代中国の社会開発について一歩踏み込んだ学術研究を英語で学ぶことができます。必要単位の修得、研究論文の執筆、口述試験等の要件を満たせば、北京大学の修士号を取ることも可能です。		
Website	http://www.sis.pku.edu.cn/		
派遣・申請時期	派遣期間	申請時期	
		DD	EX
	Fall Semester: 9月～1月中旬	前年3～4月頃 ※ダブルディグリーは 秋開始のみ、留学開始 18か月前に要手続き	同年3～4月頃
Spring Semester: 2月中旬～6月下旬		前年10～11月頃	
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master of Law (ML)		
単位認定	単位認定申請により認められた場合は23単位を超えない範囲で単位互換可能。 ① 単位のみの認定: PKU 3credits=UTokyo 3単位 ② 特定科目への振替: (PKU→東大) PKU 3credit=UTokyo で開講されている科目の単位数 (東大→PKU) UTokyo 3科目6単位=PKU 3科目9 credits 分として単位認定		
語学	DD: 中文授業必修(単位あり) EX: 中文授業の聴講を強く推奨(単位なし)		
留学申請時に必要なTOEFLスコア他	DD: TOEFL iBT 100点以上 EX: TOEFL iBT 80点以上		
授業料	免除 (東大授業料を納入、派遣先では不徴収)		
財政支援	JASSO 奨学金: 60,000円/月 (成績、国籍等の条件を満たす場合のみ) 学生寮の提供あり(抽選、相部屋)		


 GRADUATE SCHOOL OF
 INTERNATIONAL STUDIES
 SEOUL NATIONAL UNIVERSITY

ソウル大学校 国際大学院

Seoul National University / Graduate School of International Studies

大学の特色	<p>ソウル大学校は1946年に9つの専門学校を統合し、韓国ではじめての国立大学として設立されました。現在は16の単科大学によって構成されており、5つの一般大学院と6つの専門大学院があります。金泳三(第14代大統領)、金鍾泌(第11・31代国務総理)、潘基文(第8代国連事務総長)、尹錫悦(第20代大統領)もソウル大学校の出身です。</p> <p>国際大学院は急速かつ複雑にグローバル化した社会を牽引するリーダーの育成を目的とし、高い知識とそれを応用する実務的なスキルをバランスよく学べるカリキュラムを提供しています。官僚、国際機関、研究機関、シンクタンク、多国籍企業、メディア、大学など、幅広い分野において学術的にも実務的にも活躍できる人材を養成します。また国際通商、国際協力、国際関係研究及び韓国学、それぞれの分野における第一線の教諭陣をそろえることにより、他大学とは一線を画す特別な学習環境を提供しています。</p>		
Website	https://gsis.snu.ac.kr/		
派遣・申請時期	派遣期間 (DDの場合は派遣開始学期)	申請時期	
		DD	EX
	Fall Semester: 9月初旬～12月下旬	同年1～3月頃	同年1～3月頃
Spring Semester: 2月下旬～6月下旬	前年8～9月頃	前年8～9月頃	
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master of International Studies (MIS)		
単位認定	<p>単位認定申請により認められた場合は23単位を超えない範囲で単位互換可能。</p> <p>① 単位のみの認定: SNU 3credits=UTokyo 3単位</p> <p>② 特定科目への振替: (SNU→東大) SNU 3credits=UTokyo で開講されている科目の単位数 (東大→SNU) UTokyo 2単位=SNU 2credits</p>		
語学	<p>韓国語教育センターにて開講される授業(単位なし)の受講を強く推奨。 事前に費用を立て替える必要あり。</p>		
留学申請時に必要なTOEFLスコア他	<p>DD: TOEFL iBT 80点程度 ※ただし修了時には99～103点以上必要(専攻により異なるので注意)</p> <p>EX: TOEFL 不問、GPA3.3以上</p>		
授業料	免除(東大授業料を納入、派遣先では不徴収)		
財政支援	<p>JASSO奨学金: 70,000円/月(成績、国籍等の条件を満たす場合のみ)</p> <p>学生寮の提供あり(抽選、相部屋)</p>		



シンガポール国立大学リー・クワン・ユー公共政策大学院
 National University of Singapore / Lee Kuan Yew School of Public Policy

大学の特色	シンガポール国立大学は 1905 年に設立されたシンガポール屈指の総合大学であり、シンガポールにおける大学として最高評価を得ており、研究スタッフ・施設が充実している。日本との留学生交流や研究者交流も盛んである。また、リー・クワン・ユー公共政策大学院は、世界トップレベルの公共政策学系大学院によるネットワーク「世界公共政策ネットワーク (GPPN)」にも積極的に参加しており、コロンビア大学国際・公共政策大学院 (SIPA)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) とのダブル・ディグリープログラムやヘルティースクール (Hertie School) との学生交流プログラム等を実施している。		
Website	https://lkyspp.nus.edu.sg/		
派遣・申請時期	派遣期間		申請時期
		DD	EX
	Fall Semester: 8月～12月	同年 1 月中旬～2 月中旬頃 ※ダブルディグリー、秋開始のみ	※個別にご相談ください
Spring Semester: 1月～5月			
ダブルディグリーでの取得可能学位	Master in Public Policy (MPP)		
単位認定	単位認定申請により認められた場合は 23 単位を超えない範囲で単位互換可能。 ① 単位のみ認定: NUS 4MCs=UTokyo 3 単位 ② 特定科目への振替: 詳細はお問い合わせください。		
語学			
留学申請時に必要な TOEFL スコア他	DD: TOEFL iBT 100 点以上		
授業料	派遣先にて徴収 こちらを参照		
財政支援	JASSO 奨学金: 100,000 円/月 (成績、国籍等の条件を満たす場合のみ) 学生寮は自己負担 (抽選、相部屋)		